

山鹿市・和水町企業ガイダンス令和6年度アンケート結果及び令和7年度への改善点

項目	令和6年度アンケートの声
参加者(生徒・進路指導の教諭等学校関係者)からの声	1タームあたりの時間が短い。体験ありなら25分くらいは欲しい。
	教職員との交流時間に余裕がなかった。
	今回は壁が無かったためか説明の声が聞きづらかった。各ブースに仕切りが欲しい。
	体験ブースの数をもっと増やしてほしい。
	プログラミング関係の企業を追加してほしい。
	ハローワークのブースを追加してほしい。
	生徒に事前アンケートを取り、各タームどの生徒がどこに行くのか、主催者側で誘導してほしい。生徒は有名企業
	1回あたりの時間が短い。体験ブースはもっと時間が欲しい。
	もっと多様な業種に参加してほしい。
	オープニングセレモニーのモニターが全く見えなかった。(第2アリーナ)
参加企業からの声	生徒がゼロのタームがあった。
	ブースのスペースが狭く感じた。
	事前に生徒が知りたいことや質問等があれば教えてほしい。



**【令和7年度実施時の改善点(受託業者に求めること)】**

- ① 説明ブースより体験ブースの時間を長くするようターム数を検討する。
- ② 企業と教職員との交流を重視した企画案を検討する。
- ③ 参加企業一覧作成後、学校に事前アンケートを行い、企業ブースに満遍なく生徒が行き渡るよう振り分けを行う。
- ④ ③の事前アンケートの際、生徒が企業に対して知りたいこと等の情報を把握し、参加企業に伝える。
- ⑤ 体験ブース参加企業を昨年度よりも多く集めることを目標に募集する。
- ⑥ 多くの業種の参加企業を集めることを目標に募集する。